

# 名古屋市立大学キャンパス整備に関するサウンディング型市場調査の実施結果概要について

令和6年7月1日

公立大学法人 名古屋市立大学

## 1. 調査の目的

本学では、施設の老朽化・狭隘化や新学部の設立といった背景を踏まえ、滝子及び田辺通キャンパスの再編整備を行う予定です。令和5年度に基本設計を実施し、令和7年度の工事発注に向け、現在は実施設計を進めております。

近年の建設業における繁忙・人材不足等の市場動向が顕在化する中、当整備計画を検討するにあたり、事業者の建設工事への参入可能性や事業条件、スケジュールの妥当性等について、事業者と対話等を行うことで、実情を把握・検証し、適正な工事発注に係る検討を行うことを本調査の目的としています。

本調査の実施結果を取りまとめましたので、その概要を公表します。

## 2. 実施スケジュール

実施方針の公表	令和6年4月1日
サウンディング参加申込期限	令和6年4月15日
参考資料の交付	令和6年4月16日
質問の締切り	令和6年4月23日
質問の回答	令和6年5月2日
サウンディング実施日時及び場所の連絡	令和6年5月2日
説明資料の提出期限	令和6年5月30日
サウンディングの実施	令和6年6月6日～13日
実施結果概要の公表	令和6年7月1日

## 3. サウンディングの参加者

滝子キャンパスと田辺通キャンパスを対象としてサウンディング調査をそれぞれ実施し、のべ10者に参加いただきました。

## 4. サウンディング結果の概要

工事発注に関する項目として本工事の工事費、工期などについて各参加者と個別に対話を行いました。

- ・工事費については、昨今の急激な建設コストの高騰に伴い、本学の想定より大幅な上振れがみられました。

- ・工期については、建設業の「働き方改革」に伴う時間外労働規制や人手不足、及び資材調達にかかる納期遅延などにより、本学の想定を超える期間を要するとの意見が多くみられました。

## **5. サウンディング結果を踏まえた今後の方針**

サウンディング参加者の皆様よりいただいたご意見を参考に、適正な工事発注に係る検討を進めてまいります。